



学校教育目標「笑顔とあいがとつあふれる五城の子ども」

寒さに負けない五城っ子



毎年恒例の冬の体力づくり「なわとび&ペース走」が始まりました。まずはなわとびから。運動場いっぱい広がって、跳び方や回数を増やそうと挑戦しています。

1年生は手作り凧を飛ばしていました。風が吹けば、より寒くなりますが、風が吹かなければ凧はあがりません。寒さなんかには負けてはいられませんね。



そして、この時期には地震を想定した避難訓練も毎年行っています。阪神淡路大震災で大きな被害があったことを教訓にしたものですが、今年は特に気が引き締まりました。石川能登地震のゆれは岡山にも届きました。今も多くの人が避難所で不自由な生活を送っています。中学生の集団避難のニュースも大きく報じられています。



地震想定避難訓練は昔から行っていましたが、机の下に潜り込んで安全確保をするものが一般的でした。以前の勤務校での経験で、2000年に起こった鳥取西部地震のときのことを思い出します。ちょうど昼休みで多くの子どもが運動場で遊んでいました。地響きとともに大きなゆれを感じた子どもたち。一斉に校舎に向かって走り出しました。「何かの下に潜らなければ!」ととっさに考えたのでしょうか。すぐに子どもたちに向かって叫びました。

「止まりなさい!ここは安全だよ!!」

その場に対応できる訓練の必要性を強く思いました。

現在、五城でこの時期に行う訓練は休憩時間に抜き打ちで行っています。教室にいれば机などの下に入る。運動場にいれば中央に集まる。低い姿勢で頭を守る。そして、放送などの次の指示を待つ。子どもたちはよく考えて行動することができていました。



学校などの公共施設や人が多く集まる商業施設などは、訓練もして避難指示があります。では、そのほかの場所、家にいるとき、自転車で下校中、そんなときはどうしたらよいのでしょうか。近くの避難場所はどこなのか、避難経路はどうすればよいのか、家族がはぐれているときの連絡方法は、非常持ち出し袋は、非常食の準備は、など、日頃から家族で話し、準備をしておくことがたくさんありますね。

避難訓練のまとめの話では子どもたちに「何がなんでも生きて逃げるのですよ。」と伝えました。

ありがとうございました 授業参観日



1年生：国語「おはなしをかこう」



2年生：国語「声に出してみよう」



3年生：算数「三角形」



4年生：算数「分数」



5年生：国語「熟語を使おう」



6年生：社会「長く続いた戦争」

「3学期になると難しいことを勉強するんじゃないか。」という声も聞こえてきました。おうちの人と一緒に考えてもらっている学年もありました。次回2月はいよいよ今年度最後の授業参観となります。次回もおたのしみに。



6年生は親子給食(右)も楽しみました。1年生のとき以来の親子給食。「そのときも麺だったよなあ。」食べた物の記憶は強く残るのですね。



また、学校保健委員会に合わせて「食育SATシステム」を体験していただきました(左上)。実物大の料理サンプルにマイクロチップが内蔵されていて、選んだメニューをセンサーにかざすと、瞬時にエネルギー(kcal)や脂質の量など、栄養バランスがわかるものです。子どもに作っている晩ご飯、自分が食べたいお昼ご飯など、いろいろな組み合わせを試していただきました。センサーに乗せるたびに湧き上がる歓声や悲鳴。楽しく食について考えていただけたことと思います。



学校保健委員会(左中)では校医の先生方から次のようなお話がありました。

- ・コロナ感染症が増えているので、引き続き予防対策をしましょう。
- ・コロナだけでなく、他の感染症も依然として多い状況です。
- ・マスクは予防のために有効。マスク生活が当たり前になっていることによって、口臭や歯周病といった口内トラブルが増えているので、そちらにも気をつけて欲しい。

コロナ禍中もそのあとも学級閉鎖のない五城小学校です。このままずっと感染症にも負けない五城っ子でいて欲しいものです。



最後にPTA役員会(左下)を開き、本年度の報告と来年度の予定の確認をしました。盛りだくさんの充実した日となりました。

感謝の1コマ

全国学校給食週間(1月24日~30日)に合わせて、給食感謝集会をテレビ放送で行いました。

給食・環境委員会の児童が出したクイズの中に「学校給食初の献立は何?」がありました。正解は「おにぎり、焼き魚(塩サケ)、菜の漬物」なのだそうです。

安心・安全でおいしい給食のおかげで寒さに負けない五城っ子になっています。毎日ありがとうございます。子どもたちの感謝の気持ちを寄せ書きにしてお渡ししました。

